

平成23年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査
 調査媒体:底質(単位:pg/g-dry)
 地方公共団体:川崎市
 調査地点:川崎港京浜運河

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] PCB類	220,000	4.5	12
[1-1] モノクロロビフェニル類	1,000	0.1	0.3
[1-2] ジクロロビフェニル類	4,500	1	3
[1-3] トリクロロビフェニル類	28,000	0.5	1.2
[1-4] テトラクロロビフェニル類	61,000	0.3	0.8
[1-4-1] コブラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (# 77)	970	0.2	0.6
[1-4-2] コブラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (# 81)	42	0.2	0.5
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	63,000	0.4	1.1
[1-5-1] コブラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (# 105)	4,300	0.3	0.8
[1-5-2] コブラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 114)	230	0.2	0.4
[1-5-3] コブラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 118)	13,000	0.4	1.1
[1-5-4] コブラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 123)	230	0.3	0.8
[1-5-5] コブラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 126)	46	0.2	0.5
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	43,000	0.6	1.6
[1-6-1] コブラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (# 156)	1,300	0.3	0.8
[1-6-2] コブラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (# 157)	310	0.3	0.8
[1-6-3] コブラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (# 167)	560	0.4	1.0
[1-6-4] コブラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (# 169)	9.1	0.3	0.8
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	14,000	0.6	1.5
[1-7-1] コブラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (# 170)	1,900	0.5	1.4
[1-7-2] コブラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (# 180)	3,900	0.6	1.5
[1-7-3] コブラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (# 189)	95	0.3	0.7
[1-8] オクタクロロビフェニル類	2,700	0.3	0.7
[1-9] ノナクロロビフェニル類	340	0.3	0.8
[1-10] デカクロロビフェニル	370	0.4	1.0
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	1,700	3	7
[4] ディルドリン	170	2	5
[5] エンドリン	79	0.4	1.1
[7] クロルデン類	1,000	2.5	6.5
[7-1] <i>cis</i> -クロルデン	250	0.4	1.1
[7-2] <i>trans</i> -クロルデン	280	0.5	1.3
[7-3] オキシクロルデン	tr(1.6)	0.9	2.2
[7-4] <i>cis</i> -ノナクロル	260	0.4	1.1
[7-5] <i>trans</i> -ノナクロル	230	0.3	0.8
[8] ヘプタクロル類	7.3	1.8	4.7
[8-1] ヘプタクロル	3.5	0.7	1.8
[8-2] <i>cis</i> -ヘプタクロルエボキシド	3.8	0.2	0.6
[8-3] <i>trans</i> -ヘプタクロルエボキシド	nd	0.9	2.3
[10] マイレックス	100	0.4	0.9
[11-1] α -HCH	330	0.6	1.5
[11-2] β -HCH	300	1	3
[11-3] γ -HCH(別名:リンデン)	130	1	3
[11-4] δ -HCH	81	0.5	1.4

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

平成23年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査
 調査媒体:底質(単位:pg/g-dry)
 地方公共団体:川崎市
 調査地点:川崎港京浜運河

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[12] クロロデコン	nd	0.20	0.40
[13] ヘキサブロモビフェニル類	nd	1.4	3.6
[13-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモビフェニル(#153)	tr(0.8)	0.4	1.0
[13-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモビフェニル(#154)	nd	0.2	0.6
[13-3] 2,2',4,4',6,6'-ヘキサブロモビフェニル(#155)	tr(0.2)	0.1	0.3
[13-4] 2,3,3',4,4',5-ヘキサブロモビフェニル(#156)	nd	0.4	1.0
[13-5] 3,3',4,4',5,5'-ヘキサブロモビフェニル(#169)	nd	0.3	0.7
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類(臭素数が4から10までのもの)	14,000	47	100
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	20	4	9
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル(#47)	1,500	10	30
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	9	4	6
[14-2-1] 2,2',4,4',5-ペンタブロモジフェニルエーテル(#99)	1,700	2	5
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	1,000	3	9
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル(#153)	510	1	2
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル(#154)	150	1	3
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	230	3	7
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル(#175) 及び [14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル(#183) の合計値	130	3	7
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	250	4	10
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	7,500	9	23
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	nd	20	40
[15] ベルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)	390	2	5
[16] ベルフルオロオクタンスルホン酸(PFOA)	90	2	5
[17] ペンタクロロベンゼン	1,300	2	5
[18] エンドスルファン類	tr(29)	14	39
[18-1] α -エンドスルファン	tr(22)	10	30
[18-2] β -エンドスルファン	tr(7)	4	9
[19] 1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン類	1,700	1,200	1,700
	3,600		
	4,900		
[19-1] α -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	770	280	420
	1,300		
	660		
[19-2] β -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	nd	170	250
	350		
	nd		
[19-3] γ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	830	260	400
	1,900		
	4,100		
[19-4] δ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	nd	250	350
	nd		
	nd		
[19-5] ϵ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	nd	210	280
	nd		
	nd		
[20] N,N-ジメチルホルムアミド	nd	2,600	3,200
	nd		
	nd		

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。